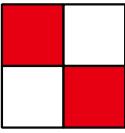


意見書



公的サービスの 財源要求

地方財政の充実・強化 を求める意見書

以下内容は要旨

子育て支援の充実と
保育人材の確保、高齢
化による医療・介護など
社会保障への対応、
新型コロナ感染症対策
そして大規模災害のた
めの防災・減災などの
緊急課題のため公共
サービスの提供が困難
になつてゐる。人材の
確保を進めるとともに、
社会保障予算の充実と
地方財政の確立を目指
すべきである。

※全会一致・可決

不妊治療への保険適用 の拡大を求める意見書

以下内容は要旨

2004年に年1回
10万円を限度に助成を行なう「特定不妊治療助成事業」が創設され、不妊治療の保険適用がなされてきたが、その範囲は原因調査など一部に限られている。体外受精や顕微授精は1回数十万かかり、不妊治療を行う人々にとって経済負担が大きい。保険適用の拡大と所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充を求める。

※全会一致・可決

△△△ 12月補正予算 △△△

一般会計	3億4,614万円増
総額	324億9,771万円
国民健康保険特別会計	219万円減
総額	54億3,877万円
介護保険特別会計	5,355万円増
総額	58億9,597万円
後期高齢者医療特別会計	292万円増
総額	6億5,812万円
住宅新築資金特別会計	337万円増
総額	5,034万円
水道事業会計	236万円減
収益的支出	6億5,222万円
資本的支出	9億8,170万円
6会計総額	461億7,481万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

地方創生臨時交付金	1,229万円
マイナポイント事業補助金	141万円
保育対策総合支援事業補助金	210万円

(歳出)

働き方改革推進事業	130万円
観光拠点施設管理事業	127万円
嘉穂陸上競技場管理費	1,179万円
農地農業用施設災害復旧事業	6,747万円



▲嘉穂陸上競技場